

棚田通信

NO11 2010.7

NPO法人 恵那市坂折棚田保存会

なごみの里だより

棚田の景観と保全

ここ坂折棚田は、田植えが終わり、田に水をたたえ、周囲の山の緑とのコントラストがよく美しい景色となって来ました。

とくに山の峰から昇る朝日に映える棚田は素晴らしい景色となります。早朝からカメラマンの姿が多くみられるこのごろです。

平成 11 年日本棚田（千枚田）百選

に選定され、平成 15 年には第 9 回全国棚田サミット開催されたのを契機に全国から視察者が訪れるようになりました。



【phot by 伊藤憲男】

400年の歴史が生み出した景観

坂折棚田は、1615 年大阪夏の陣に出陣した山田惣佐衛門の子息 12 人のうち 4 男、5 男兄弟が入植し、棚田を造成し、生活の基盤を築いたと思われまます。そのことが今日の坂折棚田の景観となった始まりだと考えまます。

坂折の棚田は石積みの美しさが特徴です。この石積みは自然石を一個づつ人の手で積み上げ、田の面積を広くできるように、垂直（2分勾配）に積んであります。

先祖が造った景観は、文化遺産として将来に伝えるには、その保全が必要です。

自然と調和した棚田

坂折棚田の稲づくりは、石積みで築いた水田に周囲の山から湧き出る清水を導き、代掻きし、田面を均平にして、田植えをし、水のかげ引きや雑草を防ぎ、畔の草刈りなどの作業が行われて、米が収穫されます。これらの作業が毎年繰り返されるごとに水田に住む生物、周囲に生える植物、里山の樹木などが茂り、調和のとれた棚田景観が保たれているのです。

棚田景観の保全をしよう

石積みの棚田は、数十年を経過すると崩れてきます。したがって棚田を守って来た人達は、崩れるカ所を早期に発見し、農閑期（秋から冬）に補修（田直しともいう）をしていた。

今日では、そのようなことが出来ない状況にあり、棚田保全活動は欠くことができません。

美しく自然と調和した棚田は、日本国民の財産であり、近くに住む人達だけで保全するのではなく、国民として理解ある人々によって守り、次世代に伝えることが必要と考えまます。

皆様方のご支援をお願いする次第です。

『第5回オーナー田植え』 快晴の一日楽しく行う。



坂折棚田を守り、美しい景観を残していく手段として、棚田オーナー制度を実施しています。今年で第5回（平成18年から実施）目となりました。

43組のオーナーの皆さんを迎え、坂折棚田保存会員と交流しながら一日楽しく田植え作業が実施できました。オーナー43組のうち29組が前年に引き続いて参加、14組が新しくオーナーに参加されました。

とくに子供さん達の田植え体験は、大はしゃぎで泥んこになって田植えがいかにもたのしそうであった。この体験は将来の生き方に大変よい影響を与えるものと思いました。



(phot by 伊藤憲男)

里芋里親オーナー制、次は枝豆オーナー募る！！

昨年、坂折棚田屋敷に隣接する畑で里芋オーナー（10組参加）による里芋栽培を行った。昨年は長雨の影響で生育が悪く、収穫量が少なかった。今年は、生芋栽培に適した畑を選定し実施しています。

ついで枝豆のオーナー制を取り入れ、オーナー募集を行います。

オーナー募集 20組 参加料 1,000円/組



申し込み期日は9月末まで、収穫は10月の予定。詳細は収穫時に連絡します。品種は黒豆（信州大黒）で美味しい枝豆です。

恵那農高生の田植え実習

恵那市大井町にある恵那農業高等学校は、実習水田がなく、毎年坂折棚田で新入生が田植え体験を行っています。

去る5月27日早朝から田植え作業体験を行った。1人が2～3畦を受け持ち、一斉に田植えを始めた。早く正確に植付けた学生5人に棚田保存会から商品が渡された。

学生達は、「自然環境保全の必要なことを田植え作業を通じて知ることができた」「今後自然環境の保持に感心を持って勉強したい」などの意見を述べていました。



さかおりお茶番処の当番日誌から

当番になって仕事の内容をお聞きし、お客さんへの対応の仕方など、責任
をもってやれるのか不安な面もありますが、できる限り頑張ってみよう
と思いました。お茶番処を訪れてくださった方々に少しでも良い印象をも
ってもらえ“また来たいなー”と感じていただけるようにしたいと思いま
した。今日来られた方達はここに寄って行こうという気持ちで来られた方
が多いように見受けました。車を止めて寄ろうかどうしようかまよって
みるようにも見受けられましたが、どのように声をかけ
たらいいのか・・・と思いながら挨拶をしました。



ホームページ開設!!

～NPO法人恵那市坂折棚田保存会ホームページ～

昨年10月にホームページを開設し、4月より、ブログ「棚田物語」も始めました。保存会よりのお知らせなどものせておりますので、時々
のぞいてみて下さい。

ホームページアドレス

<http://sakaori-tanada.com/>

*****お知らせ*****

○お茶番処そばや開店

5月1日よりお茶番処でそばやの営業をはじめました。メニューは「ざるそば」のみですが、本格的な手打ちそばをお楽しみいただけます。当面、土日祝日のみの営業ですが、ぜひ一度召し上がってみて下さい。



とうめん「ざる蕎麦のみ」で土日・祝日の営業と成っております

(ホームページ尾張光映館より)

○保存会会員募集中

棚田保存会の主旨に賛同いただき、会への加入をお願いいたします。

年会費 正会員 3,000 円: 賛助会員 1,000 円: 法人会員 10,000 円

あとがき 時の過ぎるのは速いもので、今年のカレンダーも残り半分となってしまいました。ようやく棚田通信No. 11号を発行することができました。ご一読頂ければ幸いです。

次号でご報告する予定ですが、今年もオーナー草取り、田の神祭り等の行事も無事終わりました。梅雨の間に一休みして、秋の、フォトコンテスト・稲刈り・収穫祭など楽しい行事にそなえます。

NPO法人恵那市坂折棚田保存会

電話: 0573-23-2032 FAX: 0573-23-2046 携帯: 080-1553-0315

E-mail: sakaori-tanada@ia1.itkeeper.ne.jp